

会 議 録		
会議名	第 49 回日野市地域公共交通会議	
日時	令和 6 年 10 月 15 日(火)10：30 から 11：30 まで	
会場	日野市役所本庁舎 504 会議室	
出席者	委員	別紙のとおり
	事務局	都市計画課 浅川課長、林係長、伴登主任、川上主事、亀之園主事
議題	議事 (1) デマンド型交通導入に向けた取り組み状況について (報告事項) (2) 地域協働型交通の実施計画 (案) について (協議事項) (3) その他 (報告事項)	
公開・非公開の別	公開	
傍聴人の数	0 名	
1. 開会 2. あいさつ(会長) 3. 議事 (1)デマンド型交通導入に向けた取り組み状況について(報告事項) 事務局から説明 (資料 1 デマンド型交通導入に向けた取り組み状況について) (資料 2 第 1 回日野市運賃協議分科会資料) 【会長】 ただ今の説明について、ご意見・ご質問を受け付けます。 【委員】 一点目、シエンタは車椅子で乗れるか、乗れる場合同乗者は何人まで一緒に乗れるか。 二点目、車椅子であるということがアプリ予約の段階で選択肢があるかどうか、あったほうが便利だと思うのでお聞きしたい。 三点目、障害者の運賃について、障害者・介護者それぞれが 200 円なのか合わせて 200 円なのか。通常の公共交通だと 1 人で利用する場合には通常の大人 1 人分で支払い、介護者が付き添う場合には障害者と介護者が半額、つまり 2 人で大人 1 人分の運賃で利用できることになっている。今回の割引運賃の運用について確認したい。 【事務局】 一点目について、シエンタは車椅子のまま乗車可能。車椅子が利用されない場合の通常の設定員は運転手を除いて 4 名で、車椅子で乗車される場合は 2 席分使うので、車椅子の方を含めて 3 名乗れる仕様。 二点目について、車椅子はアプリ上でも選択肢があり予約可能。 三点目について、割引運賃については、障害のある方と介護者でそれぞれ 200 円をお支払い		

いただく予定。障害の方が1人で乗車する場合も割引料金で乗車できるようにする予定。

【委員】

シエンタだとおそらく車椅子のサイズの限界はあると感じている。車椅子であることをアプリの予約段階で伝えられるような設定項目があることは理解できた。

【委員】

予約料金に関して、金額の設定はこれからするのでしょうか。
それとも予約料金もこの運賃に含まれているということでしょうか。

【事務局】

一般的なタクシーのように予約・迎車による料金はなく、通常のバスと同じように乗車するときの運賃の設定のみとなる。

【委員】

まず感想だが、我々も今自家用有償運送サービスを他地域で実施していて、基本的に過疎地のお客さんが非常に多いので、こういった市街地の中でデマンド型交通を実施し、どういう結果になるのかは非常に楽しみに思う。

車両の台数について、4人乗りが1台で運行するとのことだが、これが広がってきたときに台数を増やす（適切な台数に調整する）計画があるか教えていただきたい。

【事務局】

今回のデマンド型交通は「地域協働型交通の導入ガイドライン」に基づいて進めており、このガイドラインでは、車両1台で運行することを標準としているので、これにあわせて1台としている。今後増やすかどうかは利用状況によるが、負担額に関する基準にも関わるので、今後の課題とさせていただく。

(2)地域協働型交通の実施計画(案)について(協議事項)

事務局から説明（資料3 地域協働型交通の実施計画（案）について）

【会長】

ただいまの報告事項について、ご意見・ご質問を受け付けます。

【委員】

道路を挟んで対面で2箇所乗降ポイントを設置しているところがいくつかあるが、2箇所設けた方が良いのか。

【事務局】

乗降ポイントは市民の皆様が60箇所程度ピックアップしていて、既存のバス停を活用してい

るポイントは対面で2箇所ずつ設けている。シルバービレッジさんに関しても、道路が広く対面で設置できるので、利便性を確保するために対面で設置することで承諾いただいている。対面でなくてもポイントとして設定できるが、あった方がいいということで設けているところがある。

【委員】

既存のバス停をポイントにする場合は、バス停から少し離れたところに乗降ポイントを設けるのか。

【事務局】

例えば8番・9番のようなバス停は、土曜しか運行しないバスであり、平日のデマンド交通とはバッティングしないということで特に問題ないと警察から伺っている。

【委員】

警察との協議となると思うが、合意書面等そういった手続きがあるようなら調整して進めていただければと思う。

予約で電話予約が可能とのことだが、電話予約の対応はどちらでされるご予定か。

【事務局】

ネクストモビリティのコールセンターで対応していただく予定。

【委員】

そうするとネクストモビリティの方で電話を受けてシステムの方に入力されるということか。また、こちらの電話の対応ができる時間は決まっているのか。

【事務局】

コールセンターで予約を受け付けて、システムに入力していただく。

電話予約ができる時間は運行時間と同じく、平日の9時～17時となる。

【委員】

確認で、バス停で休みの日はどこにつけるとかの話があったが、休みではないときはどこへつけるか確認したい。バス停の看板につけていいのか、それとも他につけるのか。

【事務局】

既存バス停を活用するポイントについて、デマンドは平日のみの運行なので、バス停に乗降ポイントの掲示をさせていただいて、平日はバス停にデマンドの車両を横付けする。土曜日はデマンドを運行していないのでバスが停車する。

【委員】

16時から18時車両通行止めになっているところの調整中というのは、デマンドの車両を16時から18時でも通れるよう調整しているということでしょうか。

【事務局】

交通事業者さんによると、時間帯規制があるところで入れるような許可を得られる可能性があるとのことなので、その方向で進めていきたい。

ただし1月の運行に間に合わないようなら、システム上で当該区域には16時以降入らないような運用をしつつ、許可を得られるよう調整を進めさせていただければと考えている。

<議決>

【会長】

- ・地域協働型交通の実施計画（案）について異議ないか。

【委員】

《異議なし》

【会長】

- ・地域協働型交通の実施計画（案）について承認した。

【会長】

ありがとうございます。他に全体を通して何かございませんでしょうか。なければ本日の議題はすべて終了いたしました。

この後の進行につきましては、事務局にお返ししたいと思います。よろしくお願いします。

【事務局】

次回の会議につきまして、事前通知で送付させていただきましたとおり、2月3日を予定しており、こちらが今年度最後の会議となります。

詳細が決まって参りましたらご連絡いたしますので、お忙しいところとは存じますが、よろしくお願いいたします。

以上をもちまして、本日の会議を終了させていただきます。

長時間にわたりありがとうございました。